

「30年後の森を描こう」

5月5日 さとやまの日
四季の森生涯学習センター

5月5日、30年後の丹波の森の姿を
考える「丹波の森を未来につなぐフォー
ラム」が、四季の森生涯学習センター
西館で開かれました。丹波県民局、篠山、
丹波両市などでつくる「丹波の里山づ
くり促進事業実行委員会」主催のこの
フォーラムは、「バイオマス丹波篠山」
が企画・運営にあたらせていただきました。

白樺やツツジなどの木々で飾られ、木
のチップを敷き詰めた床に設置された
丸太イスを座席とする森の香漂う会場
で、30年後の理想の森を考えるフォー



ラムが行われました。

基調講演と森づくりに取り組む4団体の活動事例発表
のあと、参加者が10グループに分かれて「30年後の森
を描こう」。基調講演や事例発表を参考に自由に意見交換
し合い、それを基に全員がボードにチョークで理想の森
を表現。最後にそれぞれのグループがその絵を示しながら
30年後の森によせる思いを発表していました。

篠山で5月5日といえばもちろん「さとやまの
日」。篠山市などが主催する「さとやまの日フェス
ティバル」も同じく四季の森生涯学習センターの
東館や屋外テントで開かれました。木工玩具あそび、
木の魚釣りゲーム、ネイチャーゲーム、獣害



対策体験、鹿肉カレーなどなど。

バイオマ
ス丹波篠山
はもちろん
そちらにも参加。「森の健康診断」写真展示などで人工林の植
生や混み具合などを調べる活動を伝えました。

バイオマス丹波篠山
は活動を続けます

30年後の森を見すえて

チェーンソー伐採体験 講習会 野間で開催



6月2日(土) 篠山市野間の里山にてチェーンソー伐採体験講習会を実施。

遠くは相生や加古川からの方も含めて11名もの参加者を得て10:00開講。午前中は野間公民館内でチェーンソーの取り扱いや伐採の基本の講義に耳を傾



けていただきました。

午後は実際に野間の人工林に入り、全員がひとりひとり伐採体験。ウィンチを使って決めた方向へ伐り倒す実習にも、講師の説明に頷きながら熱心に取り組まれていました。

里山整備ボランティア 応募者も多数

講習会中、高齢化や人手不足で篠山の山に人手が入らない現状をお話し、里山整備ボランティアとして力を貸してほしいとの訴えに、8名の方々からOKをいただきました。



あなたも里山整備ボランティアに参加 してみませんか？

NPO 法人バイオマス丹波篠山は、里山整備ボランティアサポートセンターの開設に向け準備を進めています。サポートセンターは開設後、里山整備を望む里山所有者と整備活動を希望するボランティアのマッチングや、整備実技講習会の開催などを行い、市内の里山整備が円滑に行われるための窓口となります。

今、実際に整備に携わっていただくボランティアと、整備を依頼したい里山を募集しています。ご相談、お問い合わせの電話をお待ちしています。(電話でのお問い合わせは土日祝以外の9:00~12:00にお願いします。)

同時開催!!
伐採を依頼したい里山

**里山整備ボランティアに
参加してみませんか？**

バイオマス丹波篠山は、里山整備ボランティアサポートセンターの開設に向け、現在さまざまな準備を進めています。サポートセンターのマッチングや、講習会の開催など、里山所有者と整備活動を希望するボランティアのマッチングや、整備実技講習会の開催などを行い、市内の里山整備が円滑に行われるための窓口となります。里山整備を依頼したい里山を募集しています。ご相談、お問い合わせの電話をお待ちしています。(電話お問い合わせは土日祝以外の9:00~12:00にお願いします。)

お問い合わせは **NPO 法人バイオマス丹波篠山**

☎ 079-593-1150 FAX 079-593-1377

E-mail info.bmstasayama@gmail.com

きのこを育てよう

シイタケ種菌植え付け体験会を開催



3月10日(土) 篠山市桑原の森にて、シイタケ種菌植え付け体験会を開催。

あらかじめ伐り倒し、1mの長さに切りそろえておいたコナラの本約200本を、19名の参加者で、まずは山から運び出し作業。

作業場では穴あけ、種菌打ち込み作業を、役割交代しながら全員で行っていただきました。まだ3月、お昼にはNPO提供の特製お鍋で暖まっていただきました。

終了後は種菌を植え付けた原木を1組3本ずつお持ち帰りいただきました。



来年の春か秋には各ご家庭で自家製のシイタケを召し上がっていただけるものと確信しています。

森林経営計画に基づき間伐事業

本年度のNPOバイオマス丹波篠山の間伐事業は、ひき続き、垣屋と小枕の地域で約5~6ヘクタールを実施します。両自治会とはNPOが協議の上で、自治会や個人の所有林について5年に渡る「森林経営計画」を立てさせていただきました。



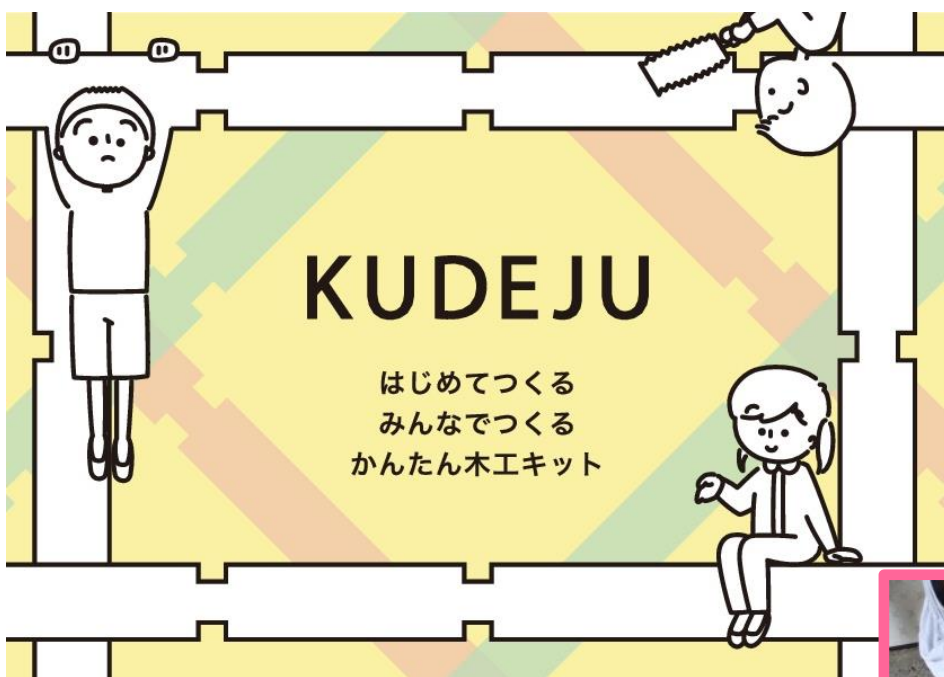
それに基づいて垣屋では平成26年から、小枕では27年から計画的に間伐事業を進めています。



間伐を進めるに際して大切なのが所有地の境界線ですが、所有者の代替わりや長期間山へ入らなかつたりなどで、所有者にも境界線が不明な箇所がよくできます。新旧の地図を調べたり、地図とともに所有者と実際に山を歩いたり……悩みの種です。



クテジュー(KUDEJU)販売開始



クテジューって？

「クテジュー(KUDEJU)」とは間伐材から作られた木工キットです。等間隔に切り欠きを施した長さ 200cm のキットを必要な長さにカットして、ゴムハンマーなどを使って交互にはめこんでいきます。

ネジやクギを一切使わず、木製棚や様々なインテリアを作ることができます。



夏休みクテジューでつくる木工教室

～木で遊ぶ、木で学ぶ～

開催日時： 2018年8月3日(金)
11:00～12:00



開催場所： **篠山チルドレンズミュージアム**

参加費： 2,000円 (大人の方の参加も歓迎します)

参加人数： 申込先着 20組様までとさせていただきます

申込先： チルドレンズミュージアム (079-554-6000)

(申込は8/2(木)まで)



クテジューは篠山の山から伐り出された間伐材
を利用して

クテジューを使って
いただくことで、間
伐材の需要が増し、
篠山の間伐や里山整
備の促進につながる
こととなります。



200cm×20本セット 10,000円
(1本 500円)

お問い合わせは NPO 法人バイオマス丹波篠山

☎079-593-1150 FAX 079-593-1377